

点滅信号をフル規格に変更

福岡県前原市

前原市の糸島高校南交差点の点滅信号機が先月、フル規格の信号機に変更され住民から喜ばれている。公明党の新開昌彦県議と笹栗純夫市議がこのほど、地域住民とともに同地を視察した【写真】。

同交差点は市道がカーブする見通しの悪い所。



これまで、押しボタン式の点滅信号機が設置されていたが、人身事故を伴う交通事故が多発。昨年6月には、幼稚園児を乗せたスクールバスと業務用車両が交差点内で衝突する事故も起きていた。

そこで、笹栗市議が新開県議に相談。同県議が早速、県公安委員会にフル規格の信号機一変更を要望していた。今回、信号機の変更に併せ、交差点の手前に補助信号機も設置された。